

博物館に工芸室が誕生

— 常設展示替えと堅穴住居も復元 —

本市の文化施設の拠点、市立博物館の付属施設として、工芸室が完成。四月六日、博物館常設展示室の展示替えと歴史民俗資料館に復元された東平遺跡堅穴住居とをあわせて竣工式が行われました。工芸室は、陶芸作業室と染色手すき和紙作業室からなり、市民の創作活動の場となります。

常設展示替えは、今までの静的、平面的な展示から、動的立体的な展示へと模様替えになりました。

また、堅穴住居は、奈良時代から平安時代初頭期にかけての大集落、伝法東平遺跡の住居址から発見されたものを復元したものです。

装いも新たにになった博物館へ一度出かけてみませんか。



△市立博物館の北側にできた工芸室



△富士の型染は細かな手作業です



「さあ、何ができるかな」

1、富士山のように 強く 正しく きまりを守り 平和で安全な社会をつくります

新しい県議会議員が決まる



△当選証書を手にする新しい県議会議員
(写真左から酒井、秋山、遠藤、鈴木、福島の各議員)

- ・住所 今井六七七―五
- ・党派 日本社会党
- ・職業 県議会議員
- 酒井 邦夫氏(五十五歳)
- ・住所 中島一四一
- ・党派 民社党
- ・職業 県議会議員
- 秋山 弥美氏(五十八歳)
- ・住所 川成島五九九
- ・党派 自由民主党
- ・職業 県議会議員
- 遠藤 栄氏(四十五歳)
- ・住所 原田一〇三〇
- ・党派 自由民主党
- ・職業 会社役員
- 鈴木 尚氏(四十歳)
- ・住所 柚木三四二―一
- ・党派 自由民主党
- ・職業 県議会議員
- 福島 栄氏(六十歳)

静岡県富士市県議会議員選挙が、四月十二日行われ、新しい県議会議員が決まりました。



△眺峰館と工芸室はよくマッチし



△歴史民俗資料館に堅穴住居が新しく加わりました



△人形を配置して立体感を出しました



△ディアナ号関係の資料も展示しました